

## 実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

(省令で定める基準単位数を満たす単位分科目のみ抜粋)

学校名：学校法人三幸学園 札幌ビューティーアート専門学校

学科名：ヘアメイク科

授業科目名	単位数
衛生管理 I	1
美容実習 I -A	3
美容実習 I -D	3
合計	7

## シラバス

## 科目の基礎情報①

授業形態	講義	科目名	衛生管理 I		
必修選択	必修	(学則表記)	衛生管理 I		
開講				単位数	時間数
年次	1年	学科	ヘアメイク科	1	30
使用教材	衛生管理		出版社	社) 日本理容美容教育センター	

## 科目の基礎情報②

授業のねらい	公衆衛生について学び、感染症と環境衛生、消毒の義務や目的など、サロンにおける衛生管理を学ぶ中で、衛生面についての理解する。				
到達目標	不特定多数の人の皮膚や毛髪に直接触れ、刃物や薬剤などを用いて業務をするため、個人としてだけでなく、業を通して公衆衛生・環境衛生を業務に関連付けて説明することができる。				
評価基準	テスト：50% 小テスト：30% 授業態度：20%				
認定条件	出席が総時間数の3分の2以上ある者 成績評価が2以上の者				
関連資格	美容師国家資格				
関連科目					
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する。				
担当教員	河合 静香	実務経験	○		
実務内容	看護師として消化器内科・血液内科等で勤務し、その後、生理学・皮膚学・衛生管理の講師として専門学校に勤務				

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります

## 各回の展開

回数	単元	内容
1	第1編 公衆衛生 1章 公衆衛生の概要	美容師免許を所得する上での必要性、取得までの流れを説明 健康の定義、公衆衛生の歴史、保健所の役割
2	第1編 公衆衛生 2章 保健	「母子保健」
3	第1編 公衆衛生 2章 保健	「成人・高齢者」
4	第1編 公衆衛生 2章 保健	「成人・高齢者」
5	第1編 公衆衛生 2章 保健	「成人・高齢者」「精神保健」

6	第1編 公衆衛生 2章 保健	まとめ
7	第2編 環境衛生 1章 環境衛生	1節 環境衛生の概要
8	第2編 環境衛生 2節 空気環境	空気と健康 温熱環境と健康
9	第2編 環境衛生 3節 衣装・住居の衛生	衣服の衛生
10	第2編 環境衛生 3節 衣装・住居の衛生	住居の衛生
11	第2編 環境衛生 4節上・下水道と廃棄物	上水道、下水道、廃棄物
12	第2編 環境衛生 5節 衛生害虫とネズミ 6節 環境保全	衛生害虫とネズミ 水質汚濁
13	まとめ	まとめ
14	解説	振り返り・解説
15	総まとめ	総まとめ
16	第3編 感染症 1章 感染症の概要	美容師免許を所得する上での必要性、取得までの流れを説明 健康の定義、公衆衛生の歴史、保健所の役割
17	第3編 感染症 1章 感染症の総論①	人と感染症・感染症の歴史・法律、感染症の分類
18	第3編 感染症 1章 感染症の総論①	人と感染症・感染症の歴史・法律、感染症の分類
19	第3編 感染症 1章 感染症の総論②	病原微生物の種類と構造・環境の影響
20	第3編 感染症 1章 感染症の総論②	病原微生物の種類と構造・環境の影響
21	第3編 感染症 1章 感染症の総論③	感染症の予防免疫と予防接種
22	第3編 感染症 1章 感染症の総論③	予防のための3原則 まとめを実施する
23	第3編 感染症 2章 感染症の各論①	空気・飛沫、飲食物を介して感染する 感染症の症状、感染経路、予防対策

24	第3編感染症 2章感染症の各論①	空気・飛沫、飲食物を介して感染する 感染症の症状、感染経路、予防対策
25	第3編感染症 2章感染症の各論②	血液等、動物・節足動物を介して感染する 感染症の症状、感染経路、予防対策
26	第3編感染症 2章感染症の各論②	血液等、動物・節足動物を介して感染する 感染症の症状、感染経路、予防対策
27	第3編感染症 2章感染症の各論③	具体的な対策の例
28	まとめ	まとめ
29	解説	振り返り・解説
30	総まとめ	総まとめ

## シラバス

## 科目の基礎情報①

授業形態	実技	科目名	美容実習 I - A		
必修選択	必修	(学則表記)	美容実習 I - A		
開講				単位数	時間数
年次	1年	学科	ヘアメイク科		90
使用教材	ワインディング教材一式 衛生教材一式 改正美容師実技試験課題 衛生と技術の解説 三幸学園オリジナル実技マニュアル VR		出版社	公益財団法人 理容師美容師試験研修センター	

## 科目の基礎情報②

授業のねらい	美容師国家試験第2課題ワインディング技術について基礎を理解し習得する				
到達目標	美容師国家試験第2課題ワインディング技術の基礎知識及び国家試験合格基準を目指す				
評価基準	総まとめ40% まとめ30% 提出物20% 授業態度10%				
認定条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出席が総時間数の5分の4以上ある者</li> <li>・成績評価が2以上の者</li> </ul>				
関連資格	美容師国家資格(実技)				
関連科目	美容技術理論 I・美容実習 I - E				
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する。				
担当教員	渋谷久美子他	実務経験	○		
実務内容	美容室にて美容師として勤務				

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります

## 各回の展開

回数	単元	内容
1	新入生オリエンテーション	授業目的、評価基準、授業ルール説明、教材確認(道具名称・扱い方・管理方法)、机上セッティング、ウィッグの取り扱い、コームワーク、縦スライス、横スライス、二重ゴム、分け取り、姿勢、体の使い方、構成習得、国家試験衛生
2	ワインディング	コームワーク、縦スライス、横スライス、二重ゴム、分け取り、ブロッキング構成習得、復習強化、姿勢、体の使い方、ブロッキング計測15分
3	ワインディング	ブロッキング構成習得、復習、強化、ブロッキング計測15分～13分、センター導入上巻き導入、姿勢・体の使い方・目線・立ち位置
4	ワインディング	ブロッキング構成、計測13分～10分、センター導入、上巻き復習・下巻き導入
5	ワインディング	ブロッキング構成、計測10分、上巻き、下巻き、センター巻き、復習、強化

6	ワインディング まとめ	ブロッキングまとめを実施する 計測 10分、コームで取るブロッキング (12ブロック) 導入 計測 15～13分、センター強化、(センター15分) 計測 1本60秒、フロント導入、構成
7	ワインディング	ブロッキング (コーム、12ブロック) 計測 10分、センター強化、(センター15分) 計測 1本 60秒 フロント復習、強化、右バックサイド～ネープ導入
8	ワインディング	ブロッキング (コーム、12ブロック) 計測 10～8分、センター強化、(計測センター12分～ 13分) 計測 1本約50秒、フロント、右バックサイド復習、強化、右サイド導入
9	ワインディング	ブロッキング (コーム、9ブロック) 計測 8～6分、(センター計測 11分～12分) 計測 1本約 45秒、フロント、両バックサイド～ネープ復習、強化、サイド復習
10	ワインディング	ブロッキング (コーム、9ブロック) 計測 6～5分、(センター計測 10分～11分) 計測 1本約 40秒、フロント、両バックサイド～ネープ強化、サイド復習
11	ワインディング	ブロッキング (コーム、9ブロック) 計測 5～4分、(センター計測 10分～11分) 計測 1本約 40秒、フロント、右サイド復習、左バックサイド～ネープ導入
12	ワインディング	ブロッキング (コーム、9ブロック) 計測 4～3分、(センター計測 9分～10分) 計測 1本約 3 5秒 フロント、右サイド復習、左バックサイド～ネープ復習、サイド導入
13	ワインディング	ブロッキング (コーム、9ブロック) 計測 4～3分、(センター計測 9分～10分) 計測 1本約 35秒全頭復習、左サイド復習、強化
14	ワインディング 総まとめ	ワインディング総まとめを実施する 計測ブロッキング (コーム、9ブロック) 4～3分 全頭巻き 35分
15	総合授業	前期振り返り

## シラバス

## 科目の基礎情報①

授業形態	実技	科目名	美容実習 I - D		
必修選択	必修	(学則表記)	美容実習 I - D		
開講				単位数	時間数
年次	1年	学科	ヘアメイク科		90
使用教材	オールウェーブ教材一式 カット教材一式 衛生教材一式 改正美容師技術試験課題 衛生と技術の解説 三幸学園オリジナルマニュアル VR		出版社	公益財団法人 理容師美容師試験研修センター	

## 科目の基礎情報②

授業のねらい	美容師国家試験第1課題カットの構成を理解し、国家試験規定時間内での合格基準の技術を習得する 美容師国家試験第2課題オールウェーブ技術について基礎を理解し習得する				
到達目標	国家試験第1課題レイヤーカット技術、第2課題オールウェーブ技術の基礎知識及び国家試験合格基準を目指す				
評価基準	オールウェーブ：総まとめ20% まとめ15% 提出物10% 授業態度5% 国家試験カット：総まとめ20% まとめ15% 提出物10% 授業態度5%				
認定条件	・出席が総時間数の5分の4以上ある者 ・成績評価が2以上の者				
関連資格	美容師国家資格（実技）				
関連科目	美容技術理論Ⅰ・美容実習Ⅰ-C・美容実習Ⅰ-E				
備考	・原則、この科目は対面授業形式にて実施する。 ・この科目は「オールウェーブセッティング」「国家試験カット」の2領域に大別されるため、以下「各回の展開」は、領域別に記載する。				
担当教員	白戸ありさ	実務経験	○		
実務内容	ブライダルヘアメイクと美容室で勤務				

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります

## 各回の展開

回数	単元	内容
1	新入生オリエンテーション	この授業の目的、評価基準、マナールール説明 教材確認（教材の名称、扱い方、管理方法）、ウィッグ事前仕込み（カット）
2	オールウェーブセッティング	ウィッグ事前仕込み（カット、パーマ）
3	オールウェーブセッティング	ウィッグ事前仕込み（カット、パーマ） ローション塗布・ウェーブの基本導入
4	オールウェーブセッティング	ウィッグ事前仕込み（カット、パーマ）机上セッティング、道具確認 7段構成の展開図及び構成完成図の手順確認・ウェーブ基本・リッジ

5	オールウエーブセッティング	ウェーブ・リッジ復習 1 段目馬蹄シェーブ、スカルプチュアカール（スライス、手順、ピニング）
6	オールウエーブセッティング	1 段目復習 2 段目ウエーブ、リッジ導入
7	オールウエーブセッティング	1 段目・2 段目復習 3 段目導入（ウエーブ、リッジ、スカルプチュアカール）
8	オールウエーブセッティング	1 段目～3 段目 各段強化
9	オールウエーブセッティング	1 段目～3 段目 復習・強化（計測：20分）
10	オールウエーブセッティング	1 段目～3 段目 復習・強化（計測：20分）
11	オールウエーブセッティング まとめ	まとめを実施する 1 段目～3 段目（計測20分） 右側、左側ウエーブ、リッジ、くり抜き導入
12	オールウエーブセッティング	1～3 段目構成、計測18分～15分 右側、左側ウエーブ、リッジ、くり抜き復習、強化
13	オールウエーブセッティング	1～3 段目構成、計測15分 右側、左側ウエーブ、リッジ、くり抜き復習、強化、計測左右各6分～5分
14	オールウエーブセッティング 総まとめ	総まとめを実施する 1～3 段目、右側・左側ウエーブ、リッジ、くり抜き計測27分
15	総合授業	後期振り返り
16	Data[2-16-1]	Data[2-16-2]
17	Data[2-17-1]	Data[2-17-2]
18	Data[2-18-1]	Data[2-18-2]
19	Data[2-19-1]	Data[2-19-2]
20	Data[2-20-1]	Data[2-20-2]
21	Data[2-21-1]	Data[2-21-2]
22	Data[2-22-1]	Data[2-22-2]
23	Data[2-23-1]	Data[2-23-2]

24	Data[2-24-1]	Data[2-24-2]
25	Data[2-25-1]	Data[2-25-2]
26	Data[2-26-1]	Data[2-26-2]
27	Data[2-27-1]	Data[2-27-2]
28	Data[2-28-1]	Data[2-28-2]
29	Data[2-29-1]	Data[2-29-2]
30	Data[2-30-1]	Data[2-30-2]
31	Data[2-31-1]	Data[2-31-2]
32	Data[2-32-1]	Data[2-32-2]